

講義録レポート

講義録コード

11-13-A-202-01

講 座	証券アナリスト	科目①	財務分析
目標年	2013年合格目標	科目②	
コース	1次対策・速修講義	回 数	1 回
用 途	☒ 個別DVD ☒ テープレクチャー ☐ 集合ビデオ ☒ WEB ☐ 衛星 ☒ カセット通信 ☒ DVD通信 ☐ 資料通信		

収録日	2012 年 9 月 3 日		
講師名	横田 先生	講義録 枚数	8 枚 ※レポート 含まず
		補助ビ 枚数	2 枚 (サイズ)

講義構成	講義 (10) 分 → 講義 (29) 分 → 講義 (31) 分 → 講義 (28) 分 → 講義 (29) 分
------	---

使用教材	① 基本テキスト P. 3 3 ~ P. 7 4
	② 問題集 P. ~ P.
	③ 例題集 P. ~ P.
	④

配布物	☒ 有 . ☐ 無
	① 基本テキスト、問題集、例題集
	② 進度予定表 (講義録 添付)
	③

正誤表	有 . ☒ 無 枚
-----	---

備考	
----	--

証券アナリスト講義録	科目	財務分析	コース	1次対策 速修講義	回数	1
------------	----	------	-----	--------------	----	---

配布物	★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師	横田 先生
-----	--	--------------------------------------	----	-------

テキスト ページ	黒 板 内 容
	<概要> レジュメ p.2 <第1回> 1-3 貸借対照表 1-4 損益計算書 1-5 株主資本等変動計算書 1-6 キャッシュ・フロー計算書 1-8 日本の制度会計 2-2 金融資産(債権)

証券アナリスト講義録	科目	財務分析	コース	1次対策 速修講義	回数	1
------------	----	------	-----	--------------	----	---

配布物	★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師	横田 先生
-----	--	--------------------------------------	----	-------

テキスト ページ	黒板内容
	1-3 貸借対照表(B/S) 1-3-2 配列方法 <流動性配列法：原則、流動～固定 固定性 ：例外、固定～流動、公共性、装置型 1-3-3 分類基準 <正常営業循環基準（優先適用） 一年基準 事業活動（全体） <本業（営業活動） 財務活動

証券アナリスト 講義録	科目	財務分析	コース	1次対策 速修講義	回数	1
	目					

配布物	★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師	横田 先生
-----	--	--------------------------------------	----	-------

テキスト ページ	黒板 内容
	<u>流動資産・負債</u> 購入 $\begin{cases} \text{現金支払} \\ \text{" 未払 (後日支払)} \end{cases} \Rightarrow \begin{cases} \text{買掛金} \\ \text{支払手形} \end{cases} \rightarrow \text{仕入債務}$ ↓ <u>商品・製品</u> (販売用の土地・建物) ↓ 販売 $\begin{cases} \text{現金回収} \\ \text{" 未回収 (後日回収)} \end{cases} \Rightarrow \begin{cases} \text{売掛金} \\ \text{受取手形} \end{cases} \rightarrow \text{売上債権}$ 10/1 発生契約 貸付金①(15ヵ月) ⇒ 固定 貸付金②(20ヵ月) ⇒ 固定 3/31 (決算日、B/S日) 10/1 (9ヵ月) ⇒ <u>流動</u> (14ヵ月) ⇒ <u>固定</u>

証券アナリスト講義録

科目

財務分析

コース

1次対策
速修講義

回数

1

配布物

★ミニテスト：あり []

なし

★答練：問題用紙・解答用紙・解答解説

★実力テスト：あり []

なし

★その他のレジュメ []

◇配布物なし

講師

横田

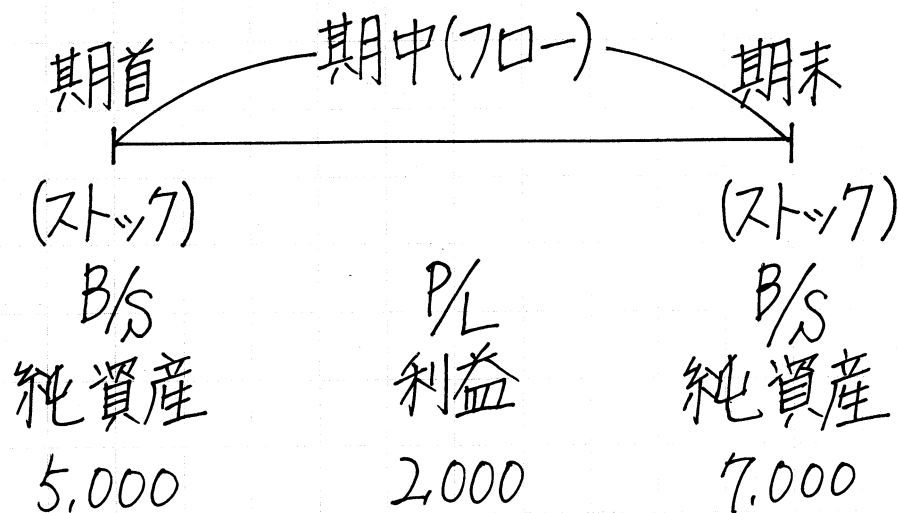
先生

テキスト
ページ

黒板内容

1-4 損益計算書(P/L)

1-4-2 B/sとP/Lの関係



1-4-3 P/Lの区分

営業利益 ⇒ 本業

当期純利益 ⇒ 株主帰属

販・管・費 ⇒ 人件費 + 設備費 + 諸経費

金融収益 (分析で使用) ⇒ 受取利息 配当金 有価証券利息

金融費用 (分析で使用) ⇒ 支払利息 社債利息

仕入割引 ⇒ 支払額の減額：当社にとってもうけ

売上割引 ⇒ 回収額の減額：当社にとってロス

証券アナリスト講義録	科目	財務分析	コース	1次対策 速修講義	回数	1
------------	----	------	-----	--------------	----	---

配布物	★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師	横田 先生
-----	--	--------------------------------------	----	-------

テキスト ページ	黒板内容
	1-4-4 製造原価明細書 (C/R) 製造原価の3要素 $\left\{ \begin{array}{l} \text{材料費} \\ \text{労務費} \\ \text{経費} \end{array} \right\} \rightarrow \text{仕掛品 (未完成)} \rightarrow \text{製品 (完成)} \rightarrow \text{売上原価 (販売)}$ 人件費 (設備費) $\left\{ \begin{array}{l} \text{販売・管理部門} \Rightarrow \text{販・管・費 (P/L)} \\ \text{製造部門} \Rightarrow \text{労務費 (C/R) (経費)} \end{array} \right.$ 1-5 <u>株主資本等変動計算書</u> (P.158~) B/S: <u>純資産の部の変動</u> 1-6 <u>キャッシュ・フロー計算書</u> (P.248~) <u>資金の変動</u> $\left\{ \begin{array}{l} \text{営業活動：本業} \\ \text{投資〃：有価証券、設備、貸付} \\ \text{財務〃：借入、出費、配当} \end{array} \right.$

証券アナリスト 講義録		科目	財務分析	コース	1次対策 速修講義	回数	1
-------------	--	----	------	-----	--------------	----	---

配布物	★ミニテスト：あり []	なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説	講師	横田 先生
	★実力テスト：あり []	なし	★その他のレジュメ []		
	◇配布物なし				

テキスト ページ	黒 板 内 容
	1-8 日本の制度会計 1-8-1 制度会計 金・商・法 会社法 ————— 法人税法 <u>トライアングル体制</u> 1-8-4 監査...「監査基準」に準拠 無限定 ⇒ 十分な監査手続：問題なし 限定付 ⇒ ♪ ：問題あり + 修正 不適正 ⇒ ♪ ：重大な問題 意見差控 ⇒ 十分な監査手続なし —

証券アナリスト講義録

科目

財務分析

コース

1次対策
速修講義

回数

1

配布物

★ミニテスト：あり []
★実力テスト：あり []
◇配布物なし

なし
なし

★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説
★その他のレジュメ []

講師

横田

先生

テキスト
ページ

黒板内容

2-2 金融資産

2-2-3 債権の取扱い…貸倒(回収不能見込額)の算定

○貸倒実績率法(一般債権)

	×1	×2	×3	×4	
債権額	3,600	4,000	3,800	4,200	×2%
貸倒実績	-	72	100	57	?

過去3年間の平均：2%

○財務内容評価法(貸倒懸念債権、破産更生債権等)

債権 10,000、保証金 2,000、引当率 40%

債権 10,000	保証・担保	2,000
	貸倒	3,200

8,000 × 40%

証券アナリスト講義録	科目 財務分析	コース 1次対策 速修講義	回数 1
------------	------------	---------------------	---------

配布物 ★ミニテスト：あり [] なし ★実力テスト：あり [] なし ◇配布物なし	★答 練：問題用紙・解答用紙・解答解説 ★その他のレジュメ []	講師 横田 先生
---	--------------------------------------	-------------

テキスト ページ	黒板内容
	○キャッシュ・フロー見積法(貸倒懸念債権) 4,000,000 200,000 200,000 4,000,000 5% 3% 120,000 120,000 4,000,000 200,000 120,000 114,285.71.. 108,843.53.. 3,559,010.93... <u>3,782,140.15...</u> ← ÷ 1.05 ÷ 1.05² ÷ 1.05³ ↑ 「当初の約定利率(5%)で割引く」

【例題集 P.1 ①】

- C 無形固定資産については、第3回(基本テキスト P.101)で説明します。
D 有価証券については、第2回(基本テキスト P.76)で説明します。

【例題集 P.1 ②】

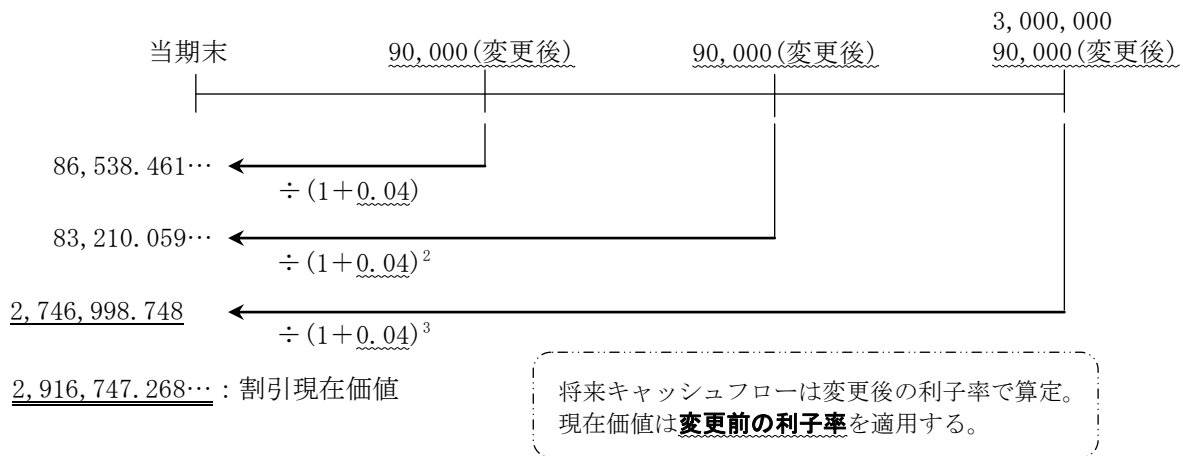
- B 無形固定資産については、第3回(基本テキスト P.101)で説明します。
C 繰延資産については、第4回(基本テキスト P.128)で説明します。
D 資本金については、第5回(基本テキスト P.158)で説明します。

【例題集 P.3 ②-問1、問2】

	20X5 年度	20X6 年度	20X7 年度	20X8 年度	20X9 年度予想
期末残高	5,000 百万円	5,000 百万円	5,000 百万円	5,300 百万円	
貸倒実績		50 百万円	48 百万円	47 百万円	?

貸倒実績率
過去3年の平均貸倒実績率により予想

【例題集 P.4 ②-問3】



貸倒見積高 : $3,000,000 - 2,916,747 = 83,253$

《本試験概要》

問題は、すべてマークシート方式の選択問題となっています。構成については、大問で4問、解答数が60問前後になっています。詳細は、下記のようにになっています。

形 式		解答数	予想配点
第 1 問	正誤選択	15～17 題	1 題×2 点
第 2～3 問	個別計算	15～17 題	1 題×2 点
第 4 問	分析総合	語群穴埋め：約 13 箇所 財 務 指 標：約 13 箇所	1 箇所×1 点

出題分野	配 点	テキスト
財務会計	約 60%	1～6 章
分析総合	約 30%	7 章
株式価値	約 10%	8 章

時間 90 分 90 点満点

☆本試験での解答順序：「正誤選択 → 分析総合 → 個別計算」が時間を効率的に使えます。

《例題集・問題集復習リスト》

		例題集	問題集
第 1 回	財務諸表総論	第 1 章①～⑦	問題 1; 問 3～10
	債 権 評 価	第 2 章①・②	問題 5; 問 1・2、問題 6、問題 7
第 2 回	有価証券	第 2 章③～⑥	問題 5; 問 3～6、問題 8、問題 9、問題 10
	棚卸資産	第 2 章⑦～⑩	問題 11; 問 2・3・5、問題 12、問題 14
第 3 回	有形固定資産	第 2 章⑪～⑭	問題 15; 問 1～3、問題 16、問題 18
	リース会計	第 2 章⑮⑯	問題 15; 問 4、問題 19、問題 20、問題 21
第 4 回	減損会計	第 2 章⑰～⑱	問題 15; 問 5、問題 22、問題 23、 (繰延資産 問題 15; 問 6)
	負債会計	第 3 章①	問題 24; 問 1～3、問題 25
第 5 回	退職給付会計	第 3 章②～⑤	問題 24; 問 4・5、問題 26、問題 27、問題 28
	純資産会計	第 4 章①～⑥	問題 29; 問 1～7、問題 31
第 6 回	損益会計	第 5 章①～⑨	問題 32; 問 1～8、問題 34、問題 35、問題 36、問題 37、 問題 38
第 7 回	企業結合会計	第 6 章①～⑦	問題 39; 問 1～7、問題 42、問題 43(2)、問題 44
第 8 回	税効果会計	第 6 章⑧～⑪	問題 39; 問 8・9、問題 46、問題 47、問題 48
	C F 計算書	第 6 章⑫～⑭	問題 39; 問 10、問題 50
第 9 回	財務諸表分析	第 7 章①・②・⑤・⑦	問題 53、問題 55、問題 56、問題 57、問題 58、問題 59、 問題 61
第 10 回	財務諸表分析	第 7 章③・④・⑥	問題 62、問題 64; 問 1・2、問題 66; 問 1～4、問題 67、 問題 68、問題 69
	株式価値評価	第 7 章①～⑧	問題 70; 問 1～3、問題 71、問題 72、問題 74、問題 75

☆例題集を優先する(各回の復習として例題集を必ず解答、時間があれば問題集へ)。

☆問題集の中で重要性の低いものは、欠番としています。

☆解答したら○×をチェックする(○○ならOK、全10回終了したら×のみ確認)。

☆例題集第7章⑤・⑥・⑦、問題集問題67、問題68、問題69の6問は、分析総合問題のため時間を要します
(1問あたり30～40分)。

2013 年度目標 証券アナリスト講座・1 次対策コース受講生の皆様へ

1 次 財務分析 速修講義 進度予定表

※ 速修講義は、下記のような予定で講義を進めます。

※ 場合により進度予定が前後する場合がございます。予めご了承ください。

速修講義	項 目	テキストの進度予定
①	第 1 章 財務会計総論 第 2 章 資産会計①	P. 33 ~ P. 74
②	第 2 章 資産会計②	P. 75 ~ P. 100
③	第 2 章 資産会計③	P. 101 ~ P. 123
④	第 2 章 資産会計④ 第 3 章 負債会計①	P. 124 ~ P. 145
⑤	第 3 章 負債会計② 第 4 章 純資産会計	P. 146 ~ P. 177
⑥	第 5 章 損益会計	P. 179 ~ P. 200
⑦	第 6 章 企業結合会計①	P. 201 ~ P. 231
⑧	第 6 章 企業結合会計②	P. 232 ~ P. 252
⑨	第 7 章 財務諸表分析①	P. 253 ~ P. 296
⑩	第 7 章 財務諸表分析② 第 8 章 株式価値評価	P. 297 ~ P. 337

TAC 証券アナリスト講座